

第 11 回  
通常総会（定時社員総会）  
議 案 書

令和 3 年 6 月 8 日(火)

午前 10 時 00 分

いであ株式会社 GE カレッジホール



公益社団法人 玉川法人会

公益社団法人玉川法人会

第11回 通常総会（定時社員総会） 次第

日 時 令和3年6月8日（火）午前10時00分

場 所 いであ株式会社 GE カレッジホール

第1部 通常総会

午前10時00分～10時45分

司 会

上田 恭子

1. 開会のことば

副会長 村田 宣政

2. 会長挨拶

会 長 阿部友太郎

3. 議長選出

4. 議事録署名人選出

5. 決議事項

第1号議案 令和2年度事業報告承認の件

副会長 坂東 義治

第2号議案 令和2年度収支決算報告承認の件  
監査報告承認の件

副会長 平山 武司

監 事 久野 豊仁

第3号議案 任期満了に伴う役員改選

会 長 阿部 友太郎

6. 報告事項

第4号議案 令和3年度事業計画報告の件

副会長 村田 宣政

第5号議案 令和3年度収支予算報告の件

副会長 平山 武司

《 通常総会を終了、休憩 》⇒《 臨時理事会（午前10:45～11:00）の開催 》

第2部 新任役員紹介及び表彰式

午前11時10分～11時45分

司 会

豊嶋 啓聡

1. 本部新任役員の紹介

副会長 大塚 繁夫

2. 感謝状の贈呈

会 長 坂東 義治

（1）退任役員への感謝状及び記念品の贈呈

（2）会員増強功勞に対する感謝状及び記念品の贈呈

（3）納税表彰式等における受彰者の披露

3. 来賓祝辞

玉川税務署 署 長 宮部 国輝 様

4. 閉会の挨拶

副会長 松浦 政幸

以上

## 令和 2 年度 事業報告

令和 2 年度は、令和 2 年 1 月から全世界的に猛威を振るった新型コロナウイルスが未曾有の事態を引き起こし、我が国でも感染の蔓延から緊急事態宣言の発出が度重なり、社会活動・経済活動に甚大な影響をもたらした。

当玉川法人会においても、年度初めに予定していた公益事業を始めとした多くの事業活動が中止に追い込まれ、また会の中核をなす会員各位の事業活動にも大きな負の影響が発生した。

このような事態から公益社団法人として 10 期目を迎えた令和 2 年度は、各種事業の運営が滞ることが多々あったが、税知識の普及、納税意識の高揚と e-Tax（国税電子申告・納税システム）を含む ICT（情報通信技術）利用推進の普及、税制・税務に関する調査研究と提言、地域企業の健全な発展に資する、という会の理念を次年度以降の事業活動に生かすべく、できる限りの活動を行った。併せて地域社会に貢献する活動に積極的に取り組み、公益社団法人としての使命を達成するよう努めてきた。

これらの目的達成のため会運営の基本方針に基づいて、令和 2 年度事業の重点事項に取り組んだが、事業実施に当たっては会員並びに玉川税務署及び関係諸団体に、格別のご支援とご協力をいただいた。

しかしながら冒頭にも触れた通り、令和 2 年 1 月に発生した新型コロナウイルス拡散の影響・緊急事態宣言の発出を受け、当会としても感染拡大防止に努めた結果、令和 2 年度の事業推進につき、予定していた事業の多くを中止乃至延期せざるを得なかった。

令和 2 年度に取り組んだ事業は次のとおりである。

1. 税知識の普及を目的とする事業
2. 納税意識の高揚を目的とする事業
3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
4. 地域企業の健全な発展に資する事業
5. 地域社会への貢献を目的とする事業
6. 会員の交流に資するための事業
7. 会員のための福利厚生事業
8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

事業実施の詳細は次のとおりである。

#### 1. 税知識の普及を目的とする事業

- ・ 玉川税務署、東京税理士会玉川支部と共同で ICT 利用推進協議会を開催し、e-Tax（国税電子申告・納税システム）等、ICT（情報通信技術）の普及推進に取り組み、ICT 利用推進及び広報活動を行った。
- ・ 税制委員会主催の「税制研究会」は、年 2 回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、開催を中止した。税制研究会は来年度も新たな充実した研究会を、開催する予定である。
- ・ 「税を考える週間講演会」では、「人生 100 年時代の 財産継承と税金」をテーマに、国税庁 OB の税理士である、小田満様を講師に迎え WEB 併用にて開催した。
- ・ 管内の会員企業、非会員企業を対象に、決算法人説明会を年 12 回、新設法人説明会を年 6 回開催する予定であったが全て中止となった。そのため当会会員及び管内納税企業等への支援活動低下に配慮し、玉川税務署の全面的なご協力・ご支援の下、当会会員を含む玉川税務署管内全法人に対して、決算法人説明会及び新設法人説明会で使用配布する資料と、企業経営に有益な図書の無料配布を行った。資料は全法人宛てに郵送で配布し、同時に玉川法人会公式ホームページに当該説明会資料の掲載と、国税庁ホームページへのアクセス方法を明示した。
- ・ 女性部会が中心となり、玉川管内の小学校児童（4 年生から 6 年生）を対象に「第 9 回税に関する絵はがきコンクール」を実施した。管内公立小学校 17 校のうち 10 校・294 人の児童の皆さんから作品の出品があり、税を考える週間の「納税表彰式」において玉川税務署署長賞、世田谷都税事務所所長賞、世田谷区区长賞、玉川法人会会長賞、玉川法人会女性部会長賞、それぞれの受賞者を表彰した。優秀作品を玉川高島屋展示コーナーに掲示した。税務署長賞受賞の児童の方に、「一日税務署長」に就任いただき、12 月 2 日受賞児童が在籍する東玉川小学校において玉川税務署長による就任式を挙行了した。
- ・ 広報誌に関しては、本年度も多くの方々が各事業に積極的にご参加いただけるように「たまでん BOARD」を隔月発行し、うち 2 回は「TAMAGAWA 公論」との合併号を発行した。事業予定や事業報告を適宜行ない、広報活動に努めた。
- ・ ホームページの更なる充実を目指し、ホームページ・ワーキンググループに専門的な知見を持った会員が参集し、年 8 回の会合を重ねた。決算法人説明会・新設法人説明会資料の掲載を周知したため、ホームページへの訪問者数が大きく伸展した。

## 2. 納税意識の高揚を目的とする事業

- ・源泉部会を中心に、源泉所得税講座を年5回開催予定であった。

第1回	：	5月19日	「令和2年度税制改正」 「消費税の軽減税率制度」
第2回	：	7月21日	「給与所得からの源泉徴収」 「消費税の軽減税率制度」
第3回	：	9月29日	「DVD聴講」 ・災害にあった時の税の軽減 ・法人番号の利活用 ・年金収入がある方の確定申告
第4回	：	11月上旬	「年末調整等説明会」
第5回	：	1月26日	「スマートフォンとパソコンを使った 確定申告等」

以上の講座を開講予定していたが、すべてを中止した。第4回の講座に代わる手立てとして汎く会員に広報し、年末調整に掛かる資料・図書を希望する全社に無償で提供した。

- ・確定申告時の税務署支援として、法人会役員が確定申告書提出で来場される方々への案内、誘導を例年通り行う予定であったが、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

## 3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制改正要望は、法人会の税制関連事業の柱と位置づけられているが、6月までに全国法人会連合会（以下）各単位会で「税制改正要望事項作成のためのアンケート」を取りまとめ、全国440の法人会から提出されたアンケート調査の集計結果は、全法連の広報活動の一環として各方面に広報された。玉川法人会では税制委員会の主導の下、全会員にアンケート用紙を配布しPR活動を行い、多くの会員各位からアンケートの回収協力を得ることができた。10月に岩手県盛岡市で開催される予定であった「法人会税制改正要望全国大会」の式典は中止となったが、「税制改正に関する提言」として行政府・立法府への陳情活動を行った。税制改正に関する提言と、その内容は玉川法人会公式ホームページ及び広報誌に掲載し、会員及び一般の方に周知した。「令和3年度税制改正要望書」は、11月に選挙区選出衆議院議員に面談の上手交し、コロナ禍で面談できなかった世田谷区長には郵送で提出し、陳情活動を行った。

#### 4. 地域企業の健全な発展に資する事業

- ・令和2年度も企業訪問見学会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、中止した。
- ・社会貢献委員会の事業として、地球温暖化対策への取組みを行い、会員企業51社の協力を得、「地球温暖化対策報告書」を東京都に提出した。
- ・社会貢献委員会が地域貢献事業として予定していた、普通救命講習及び上級救命講習は開催を中止した。

#### 5. 地域社会への貢献を目的とする事業

- ・例年東京都赤十字血液センターと共同で、献血活動を実施してきたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を予防するため開催を中止した。例年東京都赤十字血液センターから、「城南地区において、1カ所での献血として最多の人数である」と感謝されてきた事業なので、令和3年度においては感染症状況の推移を注視しながら実施する方針である。
- ・会員各位への地域貢献参加促進の一環として、AED機器の普及・設置に努めてきた。メーカーと提携し玉川法人会会員価格を設定し、導入し易い仕組みを作った。また、更なる普及を図るため会員以外の一般の方にも利用いただけるようにした。当事業も7年目を迎え、更新になる機器のメンテナンスも引き続き行った。
- ・和太鼓コンサート「太鼓でむすぶ地域の絆」を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から中止した。
- ・尾山台ハッピーロードで開催される予定であった尾山台フェスティバルは、中止となった。

#### 6. 会員の交流に資するための事業

- ・ほとんどの事業は、国・東京都からの自粛要請を受け中止せざるを得ず、令和3年度は、新型コロナウイルス感染が終息することを期待し、事業再開を準備していく所存である。

#### 7. 会員のための福利厚生等事業

- ・本年度も、受託保険会社3社の福利厚生制度のPRと加入推進に努めた。特に大型保障制度に関しては、支部・部会役員のご協力により会員への加入勧奨の実績を上げることができた。
- ・組織委員会・厚生委員会の協働事業として平成25年度から「TAMAGAWA絆PROJECT」を立ち上げましたが、令和2年度も定例活動として「TAMAGAWA絆PROJECT」を推進した。会員増強と福利厚生事業は表裏一体の関係にあることから、受託保険会社推進員を交え、強力な推進体制を構築することが

できた。

- ・ゆうちょ生命簡易保険の保険料集金取扱いを継続して実施してきたが、令和2年4月をもって全契約が満了となり、集金業務が終了した。
- ・自動車購入時のキャッシュバックシステム、ラフォーレ倶楽部、プリンスホテル、四季倶楽部の特典等のPRに努め、会員の利用促進を図った。
- ・厚生委員会が所管する「生活習慣病健診」を3月14日と3月22日（いずれも日曜日）に実施し、120名の受診者が来場された。地域事業所の健康経営並びに従業員さんの健康管理にお役立ていただいた。

8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業を実施した。

令和2年度における当会の活動実績は、次の一覧表のとおりである。

## 令和2年度 活動実績一覧表

月 日	事業内容	実施場所等	員数
4月 13日	玉川法人会監事による決算監査	法人会事務局	7
5月 7日	女性部会役員会	法人会事務局	4
5月 20日	第5支部オンラインセミナー	Web(Zoom) (講師:稲田 裕)	8
6月 1日	第5支部役員会	上野毛まちづくりセンター	7
6月 5日	広報委員会 正副役員会	法人会事務局	3
6月 5日	決算法人説明会資料配布	管内該当全法人へ郵送	4,134
6月 8日	第10回通常総会	玉川町会会館	25
6月 8日	女性部会役員会	マヨルカ	3
6月 11日	第5支部オンラインセミナー	Web(Zoom) (講師:天坂晴美)	10
6月 12日	第1支部役員会	榎井上香料製造所	11
6月 28日	第5支部オンラインセミナー	Web(Zoom) (講師:荒山慎一郎)	8
6月 29日	青年部会全体連絡会・特別勉強会・懇親会	Web(Zoom)	24
6月 30日	女性部会 税に関する絵はがきコンクールWG	玉川ボランティアビューロー	6
6月 30日	第2支部役員会	南国飯店	8
7月 6日	第5支部オンラインセミナー	Web(Zoom) (講師:半浦真雄)	10
7月 9日	総務委員会	玉川ボランティアビューロー	5
7月 15日	正副会長会議	二子玉川庁舎内 玉川区民会館	5
7月 15日	常任理事会	二子玉川庁舎内 玉川区民会館	17
7月 15日	理事会	二子玉川庁舎内 玉川区民会館	30
7月 16日	絵はがきコンクール申込資料袋詰め作業	玉川ボランティアビューロー	16
7月 28日	第1・2・4・5・7・11・12支部オンラインセミナー	Web(Zoom) (講師:平澤一馬)	13
8月 3日	第5支部役員会	上野毛まちづくりセンター	6
8月 20日	公益事業推進委員会	法人会事務局	8
9月 14日	青年部会オンライン役員会	Web(Zoom)	11
9月 16日	正副会長会議	いであ(株)GEカレッジホール	6
9月 16日	理事会	いであ(株)GEカレッジホール	27
9月 18日	女性部会 税に関する絵はがきコンクールWG	玉川ボランティアビューロー	6
9月 18日	第2支部役員会	自由が丘PLUS南口店	7
9月 28日	青年部会オンライン役員会	Web(Zoom)	16
10月 6日	第7支部 支部会	用賀倶楽部	15
10月 6日	決算法人説明会資料配布	管内該当全法人へ郵送	2,694
10月 13日	青年部会 東法連青連協ゴルフコンペ	高坂カントリークラブ (玉川2名)	43
10月 14日	税に関する絵はがきコンクール選考会	玉川税務署	19
10月 14日	第1支部役員会	榎井上香料製造所	9
10月 19日	青年部会オンライン役員会	Web(Zoom)	12
10月 23日	公益事業推進委員会	法人会事務局	7
11月 5日	第1・2・3支部合同ゴルフコンペ	森永高滝カントリー倶楽部	13
11月 10日	会館建設実行委員会	Web(Zoom)	6
11月 10日	源泉部会「年末調整のしかた」冊子配布	申込会員	35
11月 12日	税を考える週間オンライン講演会	丸三証券(株)およびWeb(Zoom)	40
11月 16日	公益事業推進委員会	法人会事務局	7
11月 18日	納税表彰式	玉川税務署	10
11月 18日	第1・2支部合同研修会「地域の歴史」	奥沢区民センター	37
11月 20日	税に関する絵はがきコンクール実行委員会	法人会事務局	7
11月 20日	第12支部役員会	榎鈴木塗装工業所	6
11月 24日	常任理事会	いであ(株)GEカレッジホール	24
11月 24日	理事会	いであ(株)GEカレッジホール	38



月日	事業内容	実施場所等	員数
11月 25日	新設法人説明会資料配布	管内該当全法人へ郵送	288
11月 27日	第9支部 正副支部長会	世田谷用賀法律事務所	3
11月 27日	第2支部 役員会	自由が丘PLUS南口店	7
12月 9日	女性部会 役員・班長会	二子玉川庁舎内 玉川区民会館	10
12月 17日	青年部会全体連絡会・懇親会	Web(Zoom) 料理:(株)フロンティアワンより	17
12月 18日	第9支部 役員会	古川エージェンシー(株)	9
12月 20日	つり同好会	千葉県旭市 飯岡漁港 隆正丸	5
12月 24日	第1支部役員会	(株)井上香料製造所	11
1月 14日	青年部会 役員会	Web(Zoom)	8
1月 19日	青年部会オンラインセミナー	Web(Zoom) 講師:ソフトウェア(株)岡田郁二	21
1月 28日	青年部会 役員会	Web(Zoom)	8
1月 29日	正副会長会議	法人会事務局	6
1月 29日	役員推薦委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	25
1月 29日	理事会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	36
2月 19日	青年部会トップランナーセミナー	Web(Zoom) 講師:グエン・ミン・ヴァイト	42
2月 24日	第4支部 役員会	Web(Zoom)	8
3月 1日	新設法人説明会資料配布	管内該当全法人へ郵送	74
3月 3日	女性部会役員会	法人会事務局	5
3月 5日	第9支部 用賀の歴史 双六の配布	3校(京西小、用賀小・中)、3町会、図書館、出張所	10
3月 5日	女性部会SKT連絡協議会セミナー	Web(Zoom) (玉川10名)	38
3月 9日	総務委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	7
3月 14日	生活習慣病健康診断	玉川区民会館	115
3月 18日	正副会長会議	法人会事務局	6
3月 18日	役員推薦委員会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	25
3月 18日	理事会	法人会事務局およびWeb(Zoom)	40
3月 20日	第9支部オンラインセミナー	Web(Zoom)講師:落合孝裕、高野源弘	16
3月 21日	生活習慣病健康診断	玉川区民会館	64
3月 24日	青年部会全体連絡会・懇親会	ます家およびWeb(Zoom)	12
3月 25日	第1支部役員会	(株)井上香料製造所	14
3月 26日	第6支部役員会	鎌倉山 玉川店	9
3月 26日	第2支部役員会	自由が丘PLUS南口店	7
3月 29日	社会貢献委員会	ブッチングハウス ジロー	8

## 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

公益社団法人 玉川法人会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	23,522,421	11,431,922	12,090,499
前払費用	137,500	174,060	△ 36,560
流動資産合計	23,659,921	11,605,982	12,053,939
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
記念事業引当資産	4,000,000	3,500,000	500,000
会館建設引当資産	89,919,267	88,919,267	1,000,000
減価償却引当資産	480,000	480,000	0
租税教育推進引当資産	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	98,399,267	96,899,267	1,500,000
(3) その他固定資産			
什器備品	964,800	454,037	510,763
電話加入権	148,083	148,083	0
ソフトウェア	3,012,516	3,894,228	△ 881,712
その他固定資産合計	4,125,399	4,496,348	△ 370,949
固定資産合計	102,524,666	101,395,615	1,129,051
資産合計	126,184,587	113,001,597	13,182,990
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	0	22,000	△ 22,000
前受会費	0	38,500	△ 38,500
預り金	53,011	257,589	△ 204,578
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	123,011	388,089	△ 265,078
負債合計	123,011	388,089	△ 265,078
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	126,061,576	112,613,508	13,448,068
正味財産合計	126,061,576	112,613,508	13,448,068
負債及び正味財産合計	126,184,587	113,001,597	13,182,990

# 正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

公益社団法人 玉川法人会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	6,599	6,664	△ 65
受取会費	21,624,615	22,232,166	△ 607,551
事業収益	10,703	148,725	△ 138,022
簡易保険取扱収入	10,703	83,925	△ 73,222
AED紹介手数料	0	64,800	△ 64,800
受取補助金等	13,140,909	13,334,132	△ 193,223
全法連補助金	11,552,000	11,620,900	△ 68,900
東法連補助金	1,543,909	1,668,232	△ 124,323
地方公共団体補助金	45,000	45,000	0
受取負担金	70,000	3,147,842	△ 3,077,842
総会等負担金	0	823,000	△ 823,000
賀詞交歓会負担	0	1,275,000	△ 1,275,000
支部負担金	70,000	1,049,842	△ 979,842
受取寄付金	0	1,295,000	△ 1,295,000
雑収益	3,274,371	749,451	2,524,920
受取利息収入	191	181	10
広告収入	665,600	715,200	△ 49,600
雑収入	2,608,580	34,070	2,574,510
経常収益計	38,127,197	40,913,980	△ 2,786,783
(2) 経常費用			
事業費	21,837,367	35,634,080	△ 13,796,713
役員報酬	3,619,997	2,714,998	904,999
給料手当	3,401,667	4,589,627	△ 1,187,960
福利厚生費	498,109	528,330	△ 30,221
リース料	498,307	317,582	180,725
水道光熱費	117,530	132,158	△ 14,628
新聞図書費	115,780	365,275	△ 249,495
減価償却費	902,934	538,232	364,702
旅費交通費	381,772	2,098,852	△ 1,717,080
通信運搬費	2,947,426	2,025,759	921,667
消耗品費	912,618	2,757,278	△ 1,844,660
印刷製本費	3,275,317	5,104,641	△ 1,829,324
会場費	113,000	2,548,113	△ 2,435,113

科 目	当年度	前年度	増 減
保険料	87,943	39,536	48,407
諸謝金	209,419	1,137,076	△ 927,657
会議費	684,700	6,857,825	△ 6,173,125
委託費	2,475,257	1,577,233	898,024
支払負担金	0	216,462	△ 216,462
支払手数料	128,494	256,215	△ 127,721
賃借料	1,428,417	1,556,340	△ 127,923
渉外費	38,680	272,548	△ 233,868
管理費	2,771,762	6,317,032	△ 3,545,270
役員報酬	379,999	284,999	95,000
給料手当	357,081	481,784	△ 124,703
福利厚生費	86,036	55,460	30,576
旅費交通費	42,755	54,658	△ 11,903
通信費	176,175	97,630	78,545
リース料	43,330	27,615	15,715
消耗品費	41,242	251,549	△ 210,307
印刷製本費	51,408	493,522	△ 442,114
賃貸料	124,210	115,820	8,390
保険料	7,647	2,634	5,013
水道光熱費	10,219	11,492	△ 1,273
委託費	618,678	584,115	34,563
新聞図書費	13,448	3,458	9,990
支払手数料	18,152	27,788	△ 9,636
雑費	6,000	4,000	2,000
減価償却費	78,515	46,802	31,713
会議費	502,284	2,799,353	△ 2,297,069
会場費	60,770	168,680	△ 107,910
渉外費	153,813	805,673	△ 651,860
経常費用計	24,609,129	41,951,112	△ 17,341,983
評価損益等調整前当期経常増減額	13,518,068	△ 1,037,132	14,555,200
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	13,518,068	△ 1,037,132	14,555,200
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	13,518,068	△ 1,037,132	14,555,200

科 目	当年度	前年度	増 減
税引前当期一般正味財産増減額	13,518,068	△ 1,037,132	14,555,200
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	13,448,068	△ 1,107,132	14,555,200
一般正味財産期首残高	112,613,508	113,720,640	△ 1,107,132
一般正味財産期末残高	126,061,576	112,613,508	13,448,068
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	126,061,576	112,613,508	13,448,068

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

公益社団法人 玉川法人会

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	公 3	収 1	他 1	小計		
	税関連事業	企業支援事業	社会貢献事業	収益事業	会員交流事業	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益	6,599	0	0	6,599	0	0	0	6,599
受取会費	6,005,321	103,319	166,947	6,275,587	0	491,543	14,857,485	21,624,615
事業収益	0	0	0	0	10,703	0	0	10,703
簡易保険取扱収入	0	0	0	0	10,703	0	0	10,703
受取補助金等	7,523,000	1,500,000	2,200,000	11,223,000	0	609,000	1,308,909	13,140,909
全法連補助金	7,328,000	1,300,000	2,200,000	10,828,000	0	74,000	650,000	11,552,000
東法連補助金	150,000	200,000	0	350,000	0	535,000	658,909	1,543,909
地方公共団体補助金	45,000	0	0	45,000	0	0	0	45,000
受取負担金	0	0	0	0	0	40,000	30,000	70,000
支部負担金	0	0	0	0	0	40,000	30,000	70,000
雑収益	701,520	26,350	0	727,870	0	29,890	2,516,611	3,274,371
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	191	191
広告収入	665,600	0	0	665,600	0	0	0	665,600
雑収入	35,920	26,350	0	62,270	0	29,890	2,516,420	2,608,580
経常収益計	14,236,440	1,629,669	2,366,947	18,233,056	10,703	1,170,433	18,713,005	38,127,197
(2) 経常費用								
事業費								
役員報酬	14,727,168	1,727,813	2,465,091	18,920,072	1,678,161	1,239,134	0	21,837,367
給料手当	2,132,001	395,999	439,999	2,967,999	383,999	267,999	0	3,619,997
福利厚生費	2,003,414	372,116	413,462	2,788,992	360,839	251,836	0	3,401,667
リース料	293,362	54,490	60,543	408,395	52,838	36,876	0	498,109
水道光熱費	270,822	54,163	54,163	379,148	81,245	37,914	0	498,307
新聞図書費	63,878	12,774	12,774	89,426	19,162	8,942	0	117,530
減価償却費	70,888	34,954	4,004	109,846	3,495	2,439	0	115,780
旅費交通費	490,728	98,144	98,144	687,016	147,217	68,701	0	902,934
通信運搬費	224,847	41,762	46,403	313,012	40,497	28,263	0	381,772
消耗品費	2,435,901	86,091	292,036	2,814,028	78,566	54,832	0	2,947,426
印刷製本費	688,304	22,735	92,132	803,171	21,466	87,981	0	912,618
会場費	2,674,719	160,568	389,572	3,224,859	29,718	20,740	0	3,275,317
保険料	11,500	0	101,500	113,000	0	0	0	113,000
諸謝金	47,796	9,559	9,559	66,914	14,338	6,691	0	87,943
会議費	60,000	122,714	11,137	193,851	0	15,568	0	209,419
委託費	445,013	25,347	41,580	511,940	0	172,760	0	684,700
支払手数料	1,929,809	68,860	226,212	2,224,881	198,774	51,602	0	2,475,257
賃借料	76,870	12,275	16,609	105,754	13,113	9,627	0	128,494
渉外費	776,316	155,262	155,262	1,086,840	232,894	108,683	0	1,428,417
	31,000	0	0	31,000	0	7,680	0	38,680



# 財産目録

令和 3年 3月31日現在

公益社団法人 玉川法人会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	内訳	
(流動資産)					
現金 預金	手元保管	運転資金として	383,221		
	普通預金	"	23,139,200		
		城南信用金庫(奥沢)	"		72,954
		城南信用金庫(玉川)	"		673,478
		城南信用金庫(瀬田)	"		954
		城南信用金庫(深沢)	"		954
		城南信用金庫(用賀)	"		1,412
		きらぼし銀行(九品仏)	"		64,952
		三菱UFJ銀行(二子玉川)	"		5,020,559
		三菱UFJ銀行(尾山台)	"		84,277
		三井住友銀行(自由が丘)	"		2,587
		三井住友銀行(二子玉川)	"		542,653
		芝信用金庫(尾山台)	"		64,732
		芝信用金庫(桜新町)	"		153,491
		芝信用金庫(深沢)	"		52,170
		りそな銀行(等々力)	"		222,216
		みずほ銀行(玉川)	"		12,485,380
		さわやか信用金庫(上野毛)	"		55,161
		横浜銀行(玉川)	"		17,006
		三菱UFJ銀行(玉川)	"		2,534,096
	三菱UFJ銀行(自由が丘駅前)	"		16,994	
	世田谷信用金庫(玉川)	"		217,485	
	世田谷信用金庫(用賀)	"		46,469	
	ゆうちょ銀行	"		800,514	
	ゆうちょ銀行(簡保)	簡易保険事業に係る入出金用として		8,706	
前払費用		システム保守料	137,500		
流動資産合計			23,659,921		
(固定資産)					
特定資産					
記念事業引当資産	三井住友銀行(二子玉川・定期) きらぼし銀行(九品仏・定期)	記念事業の積立資産であり、特定費用	4,000,000	3,000,000	
		準備資金として管理されている		1,000,000	
会館建設引当資産	りそな銀行(等々力・定期) 三菱UFJ銀行(玉川・定期) 三菱UFJ銀行(玉川・普通) 横浜銀行(玉川・定期) 三井住友銀行(二子玉川・定期) 城南信用金庫(用賀・定期) 芝信用金庫(尾山台・定期) 世田谷信用組合(玉川・定期) みずほ銀行(玉川・定期) 三菱UFJ銀行(尾山台・普通) きらぼし銀行(九品仏・定期)	会館建設の積立資産であり、資産取得	89,919,267	6,700,000	
		資金として管理されている		7,900,000	
		"		29,300,000	
		"		10,100,000	
		"		6,500,000	
		"		4,967,185	
		"		8,200,000	
		"		9,252,082	
		"		4,000,000	
		"		2,000,000	
減価償却引当資産	きらぼし銀行(九品仏・定期)	その他固定資産の買換えのための準備	480,000		
		預金として管理されている		480,000	
租税教育推進引当資産	みずほ銀行(玉川・定期)	租税教育を行うための積立資産であり	4,000,000		
		特定費用準備資金として管理されている		4,000,000	
その他固定資産			4,125,399		
什器備品 電話加入権 ソフトウェア		公益目的事業、収益事業等、管理運営の		964,800	
		用に供されている		148,083	
		"		3,012,516	
固定資産合計			102,524,666		
資産合計			126,184,587		
(流動負債)					
預り金 社会保険料 源泉所得税 その他 未払法人税等		健康保険料、厚生年金保険料の職員預り分	53,011	32,956	
		職員給与に係る源泉所得税		9,010	
		簡易保険事業精算予定分		11,045	
		決算において確定した未払法人税等	70,000		
流動負債合計			123,011		
負債合計			123,011		
正味財産			126,061,576		



財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却をしている。

(2) 消費税の会計処理

税込経理をしている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
該当無し				
特定資産				
記念事業引当資産	3,500,000	500,000	0	4,000,000
会館建設引当資産	88,919,267	1,000,000	0	89,919,267
減価償却引当資産	480,000	0	0	480,000
租税教育推進引当資産	4,000,000	0	0	4,000,000
小 計	96,899,267	1,500,000	0	98,399,267
合 計	96,899,267	1,500,000	0	98,399,267

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
該当なし				
特定資産				
記念事業引当資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
会館建設引当資産	89,919,267	(0)	(89,919,267)	(0)
減価償却引当資産	480,000	(0)	(480,000)	(0)
租税教育推進引当資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
小 計	98,399,267	(0)	(98,399,267)	(0)
合 計	98,399,267	(0)	(98,399,267)	(0)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額、除却額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	除却額	当期末残高
その他固定資産				
什器備品	2,766,945	1,802,145	0	964,800
電話加入権	148,083	0	0	148,083
ソフトウェア	4,408,560	1,396,044	0	3,012,516
合 計	7,323,588	3,198,189	0	4,125,399

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	B/S 記載区分
受取補助金	公益財団法人 全国法人会 総連合	0	11,552,000	11,552,000	0	—
受取補助金	一般社団法人 東京法人会 連合会	0	1,543,909	1,543,909	0	—
受取補助金	世田谷区	0	45,000	45,000	0	—
合 計		0	13,140,909	13,140,909	0	

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2において記載している。

### 2. 引当金の明細



該当無し



# 監査報告書

公益社団法人 玉川法人会  
会長 阿部友太郎 殿

令和3年4月19日  
公益社団法人 玉川法人会

監事 大塚 隆 氏   
監事 久野 孝仁 氏 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第3号議案 任期満了に伴う理事・監事選任の件

公益社団法人玉川法人会  
令和3年度一令和4年度 理事・監事候補者名簿

【本部推薦理事・監事候補者(50音順)】

No	所属支部	現	新	氏名	生年月日	会社名
1	第9支部	○		上田 恭子	S43年04月09日	(有)さくらぐみ
2	第12支部	○		大島 光隆	S21年12月06日	(株)平野デザイン設計
3	第7支部		○	大塚 繁夫	S35年05月27日	(株)大塚園
4	第4支部	○		尾沼 明	S40年10月22日	(株)テクノエコ
5	第5支部	○		清水 明洋	S44年08月18日	(株)清水
6	第6支部	○		中島 雅子	S29年07月07日	(有)ティーエーシー
7	第8支部	○		坂東 義治	S24年04月08日	(株)ビーアンドオー研究所
8	第11支部	○		平山 武司	S32年07月20日	(株)ニッポンダイナミックシステムズ
9	第6支部	○		松浦 政幸	S40年04月10日	(株)松浦
10	事務局	○		松村 徳弥	S29年04月08日	(公社)玉川法人会
11	第6支部	○		村田 宣政	S25年12月13日	(株)につぱん

※推薦辞退

No		現	新	氏名	生年月日	会社名
1	監事	○		大鎌 博	S27年03月30日	明友不動産(株)
2		○		久野 豊仁	S39年05月15日	個人賛助会員

(敬称略)

公益社団法人玉川法人会

令和3年度—令和4年度 理事候補者名簿(案)

【支部・部会推薦理事候補者(支部・部会順)】

No	支部・部会	順位	現	新	氏 名	生 年 月 日	会 社 名
1	第 1 支部	1	○		森 功一郎	S39年11月30日	(有)森美建設
2		2		○	山崎 武一郎	S46年01月28日	(株)山崎産業
3	第 2 支部	1	○		出澤 素賀子	S25年10月06日	(有)エスアンドケイコンサルティング
4		2	○		豊島 潔	S40年02月22日	(株)豊島工務店
5	第 3 支部	1	○		兼子 成昭	S31年01月15日	(有)カネヨ商会
6		2	○		榎 佑輔	S58年09月21日	(株)ALBI
7	第 4 支部	1	○		石井 伸二	S27年04月23日	(株)旅日本
8		2	○		和田 敦思	S46年05月23日	個人賛助
9	第 5 支部	1	○		兼益 宏行	S47年08月11日	(株)アイディール・プラス
10		2	○		秋田 満里	S37年12月05日	(株)小島アクセサリー製作所
11	第 6 支部	1	○		鈴木 準之助	S26年07月14日	(株)鈴浅
12		2	○		守永 文子	S30年03月21日	(株)ディー・アイ・エム
13	第 7 支部	1	○		三條 正人	S33年04月30日	三條機材(株)
14		2	○		齊藤 浩司	S37年03月06日	(有)建匠エンジニアリング
15	第 8 支部	1	○		上平 亮	S32年07月05日	ジーコン・インターナショナル(有)
16		2	○		山崎 和子	S24年02月20日	(株)山崎製作所
17	第 9 支部	1		○	下村 十紀子	S31年10月12日	(株)トキ・プランニング
18		2		○	高野 源弘	S47年02月16日	世田谷用賀司法書士事務所
19		3		○	齋藤 晃一	S48年01月01日	(株)デザイングローブ
20	第10支部	1	○		鈴木 康二	S25年06月03日	(有)鈴康
21		2	○		佐藤 壽夫	S23年02月12日	新亜商事(株)
22	第11支部	1	○		丸山 正高	S33年09月01日	(株)丸山工務店
23		2	○		猿渡 昌枝	S28年04月16日	個人賛助
24	第12支部	1	○		橋本 文子	S31年02月16日	(有)立花商事
25		2	○		日野 直郷	S51年01月27日	(株)アクエリア
26	青年部会	1		○	豊嶋 啓聡	S46年08月25日	個人賛助
27		2		○	角田 憲	S55年10月28日	(株)MagNet
28	女性部会	1	○		田村 尚美	S28年07月04日	(株)トウインズ
29		2	○		松野 京子	S29年04月17日	松野工業(株)
30	源泉部会	1	○		松永 浩昌	S36年01月13日	いであ(株)
31		2		○	森 智昭	H02年08月03日	森建設(株)

(敬称略)





## 令和3年度 事業計画

### 1. 活動の基本方針

「公益社団法人の基本方針」に則り、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与します。

また地域企業と地域社会の健全な発展に貢献すると共に税務行政の支援及び社会貢献活動を積極的に推進するため、本部、支部、部会と全法連、東法連並びに関係機関との連携を密にし、公益団体としての使命を達成します。

更に法人会活動の活性化のため、次世代を担う青年部会や女性部会の活動を積極的に支援すると共に会員増強及び会財政の健全化への対応に一層力を注ぎ、以下に掲げる事業計画に取り組めます。

### 2. 主な事業計画

- (1) 税知識の普及を目的とする事業
- (2) 納税意識の高揚を目的とする事業
- (3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
- (4) 地域企業の健全な発展に資する事業
- (5) 地域社会への貢献を目的とする事業
- (6) 会員の交流に資するための事業
- (7) 会員のための福利厚生事業
- (8) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 3. 主な事業計画の内容

- (1) 税知識の普及を目的とする事業の推進
  - 1) e-Tax（国税電子申告・納税システム）等、ICT（情報通信技術）の普及促進及び広報活動
  - 2) 税務研修会の開催
  - 3) 税を考える週間講演会の開催
  - 4) 新設法人説明会、決算法人説明会の開催
  - 5) 小学生を対象とした租税教育の実施
  - 6) 源泉所得税講座の実施
  - 7) 消費税に関する研修会の開催
- (2) 納税意識の高揚を目的とする事業の推進
  - 1) 税務行政の円滑な運営に資する支援活動
  - 2) 税務コンプライアンス向上の施策（自主点検チェックシート）の普及推進

- 3) マイナンバー及び ID・PW 方式の利用促進
  - 4) 確定申告時における早期納付の PR および玉川税務署構内での来場者の誘導
  - 5) せたがや産業フェスタへの参加及び税金クイズの実施
  - 6) 小学生を対象にした「税に関する絵はがきコンクール」の開催及び表彰
  - 7) 広報紙(たまでん BOARD)、機関誌(TAMAGAWA 公論、HABATAKI 等)による税情報の発信
  - 8) ホームページの充実と活用による税情報の発信
- (3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業の推進
- 1) 税制改正要望事項の取りまとめと提言
  - 2) 税制改正要望全国大会への参加
  - 3) 全国青年の集いへの参加
  - 4) 全国女性フォーラムへの参加
  - 5) 東京税理士会玉川支部・玉川税務署との連絡協議会の開催
- (4) 地域企業の健全な発展に資する事業の推進
- 1) 新春記念講演会の開催
  - 2) 企業訪問研修会の開催
  - 3) 救急救命講習の開催
  - 4) AED (自動体外式除細動器) の普及促進
  - 5) 地球温暖化防止対策への取組み及び講習会の開催  
(いちごプロジェクト、東京都地球温暖化対策報告書等)
  - 6) ビジネス研修会 (IT スキルの向上、ビジネスマナー研修、健康経営の推進等) の開催
- (5) 地域社会への貢献を目的とする事業の推進
- 1) 献血活動の実施
  - 2) 中学生の職場体験学習の実施
  - 3) 尾山台フェスティバルへの参加
  - 4) 和太鼓コンサート『太鼓で結ぶ地域の絆』の開催
  - 5) 地域イベントへの参加
  - 6) 障がい者支援活動
  - 7) 地域での催事・イベント開催 (地域の環境美化、地域青少年の健全な育成、文化的事業による地域への貢献、地域住民の健康向上を目的とした事業)
- (6) 会員の交流に資するための事業の推進
- 1) 新入会員の交流会の開催
  - 2) 青年部会、女性部会で SKT 連絡協議会を開催
  - 3) 支部、部会毎に各種研修会・懇談会の開催
  - 4) 本部主催の賀詞交歓会、会員交流会の開催

- 5) 各種同好会活動の開催  
(ゴルフ、カラオケ、ワイン研究、つり、ボウリング)
- 6) 組織の充実強化を図るため、年間を通じて推進を図ると共に、会員増強月間を設ける
- 7) 会員の退会防止を強化するため、各支部にて異業種交流会を開催
- 8) 当会創立 70 周年及び公益社団化 10 年を記念して、記念式典・記念祝賀会を開催

(7) 会員のための福利厚生事業の推進

- 1) 経営者大型保障制度の普及活動
- 2) 事業者向け賠償保険「ビジネスガード」の普及活動
- 3) がん保険制度の普及活動
- 4) 大型保障制度推進会議及び福利厚生制度連絡協議会の開催
- 5) 簡易保険団体保険料払込制度の運営
- 6) 貸倒保障制度(取引信用保険)の普及活動
- 7) 各種共済制度(自動車購入時のキャッシュバック、ラフォーレ倶楽部・プリンスホテル・四季倶楽部等のホテルの割引)の普及
- 8) 会員向けの健康診断(年2回)の開催
- 9) PET-CT がんドックの普及活動
- 10) TAMAGAWA 絆プロジェクトの推進(組織委員会と厚生委員会の合同事業)

(8) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業の推進

- 1) 事務局及び職員の充実強化を図る
- 2) 上部団体である全法連、東法連及び関係機関との連携を強化する

令和3年度 収支予算書内訳表

科 目	公益事業会計			収益事業等会計			法人会計	本年度予算計	前年度予算計	差異	
	公1	公2	公3	小計	収1	他1					小計
	小計			小計							
一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
特定資産運用益	10,000	0	0	10,000	0	0	0	10,000	20,000	△ 10,000	
受取会費	8,942,900	2,138,000	2,239,100	13,320,000	0	0	0	13,320,000	22,200,000	△ 8,880,000	
事業収益	0	0	0	0	30,000	0	30,000	30,000	30,000	0	
簡易保険取扱収入	0	0	0	0	30,000	0	30,000	30,000	30,000	0	
AED紹介手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取補助金等	7,858,100	1,700,000	1,500,000	11,058,100	0	2,333,400	1,153,500	14,545,000	14,545,000	0	
全法連補助金	7,693,100	1,500,000	1,500,000	10,693,100	0	653,400	653,500	12,000,000	12,000,000	0	
東法連補助金	120,000	200,000	0	320,000	0	1,680,000	500,000	2,500,000	2,500,000	0	
地方公共団体	45,000	0	0	45,000	0	0	0	45,000	45,000	0	
受取負担金	0	60,000	1,200,000	1,260,000	0	4,395,000	370,000	6,025,000	6,507,000	△ 482,000	
總會等負担金	0	0	0	0	0	625,000	0	625,000	750,000	△ 125,000	
賀詞交歓会負担金	0	0	0	0	0	1,400,000	0	1,400,000	750,000	650,000	
70周年記念事業負担金	0	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	2,700,000	△ 700,000	
支部負担金	0	60,000	1,200,000	1,260,000	0	370,000	370,000	2,000,000	2,307,000	△ 307,000	
雑収益	700,000	0	0	700,000	0	1,600,000	50,000	2,350,000	3,000,000	△ 650,000	
受取寄附金	0	0	0	0	0	1,600,000	0	1,600,000	2,000,000	△ 400,000	
広告収入	700,000	0	0	700,000	0	0	50,000	750,000	1,000,000	△ 250,000	
経常収益計	17,511,000	3,898,000	4,939,100	26,348,100	30,000	8,328,400	1,573,500	36,280,000	46,302,000	△ 10,022,000	
(2) 経常費用											
事業費	17,759,000	3,954,000	6,080,000	27,793,000	3,124,000	16,124,000	0	47,041,000	42,859,340	4,181,660	
給料手当	5,000,000	1,000,000	1,000,000	7,000,000	1,500,000	700,000	0	9,200,000	7,867,000	1,333,000	
福利厚生費	500,000	100,000	100,000	700,000	150,000	70,000	0	920,000	552,000	368,000	
リース料	275,000	55,000	55,000	385,000	83,000	39,000	0	507,000	276,000	231,000	
租税公課	35,000	7,000	7,000	49,000	11,000	5,000	0	65,000	65,000	0	
水道光熱費	75,000	15,000	15,000	105,000	23,000	11,000	0	139,000	139,000	0	
新聞図書費	883,000	5,000	5,000	893,000	8,000	4,000	0	905,000	886,000	19,000	
減価償却費	100,000	20,000	20,000	140,000	30,000	14,000	0	184,000	184,000	0	
旅費交通費	982,000	238,000	787,000	2,007,000	90,000	917,000	0	3,014,000	2,826,000	188,000	
通信運搬費	1,584,000	91,000	90,000	1,765,000	135,000	1,370,000	0	3,270,000	3,142,000	128,000	
消耗品費	977,000	149,000	1,141,000	2,267,000	187,000	5,568,000	0	8,022,000	7,524,000	498,000	
印刷製本費	3,143,000	460,000	271,000	3,874,000	131,000	550,000	0	4,555,000	4,301,000	254,000	
会場費	388,000	775,000	561,000	1,724,000	0	1,888,000	0	3,612,000	3,461,000	151,000	
保険料	55,000	11,000	14,000	80,000	17,000	8,000	0	105,000	95,000	10,000	
諸謝金	850,000	443,000	358,000	1,651,000	0	139,000	0	1,790,000	1,705,000	85,000	

会議費	1,103,000	139,000	415,000	1,657,000	0	4,082,000	4,082,000	0	5,739,000	5,142,000	597,000
委託手数料	209,000	128,000	127,000	464,000	281,000	84,000	365,000	0	829,000	747,000	82,000
支払手数料	73,000	14,000	16,000	103,000	39,000	64,000	103,000	0	206,000	183,000	23,000
賃借料	850,000	170,000	170,000	1,190,000	255,000	119,000	374,000	0	1,564,000	1,564,000	0
渉外費	250,000	50,000	50,000	350,000	0	75,000	75,000	0	425,000	425,000	0
雑費	427,000	84,000	878,000	1,389,000	184,000	417,000	601,000	0	1,990,000	1,775,340	214,660
管理費	0	0	0	0	0	0	0	7,950,500	7,950,500	7,950,500	559,500
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	800,000	800,000	683,000	117,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	48,000	32,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	123,000	123,000	123,000	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	305,000	305,000	300,000	5,000
リース料	0	0	0	0	0	0	0	43,000	43,000	24,000	19,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	426,000	426,000	387,000	39,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	672,000	672,000	629,000	43,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	136,000	136,000	136,000	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	8,000	8,000	8,000	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	5,000	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	11,000	11,000	11,000	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	96,000	96,000	96,000	0
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	3,000	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	53,000	53,000	52,000	1,000
会場費	0	0	0	0	0	0	0	497,000	497,000	463,000	34,000
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	75,000	75,000	75,000	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	117,500	117,500	93,000	24,500
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	56,000	56,000	56,000	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	4,444,000	4,444,000	4,199,000	245,000
経常費用計	17,759,000	3,954,000	6,080,000	27,793,000	3,124,000	16,124,000	19,248,000	7,950,500	54,991,500	50,250,340	4,741,160
評価損益調整前当期増減額	△ 248,000	△ 56,000	△ 1,140,900	△ 1,444,900	△ 3,094,000	△ 7,795,600	△ 10,889,600	△ 6,377,000	△ 18,711,500	△ 3,948,340	△ 14,763,160
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 248,000	△ 56,000	△ 1,140,900	△ 1,444,900	△ 3,094,000	△ 7,795,600	△ 10,889,600	△ 6,377,000	△ 18,711,500	△ 3,948,340	△ 14,763,160
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益					0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 248,000	△ 56,000	△ 1,140,900	△ 1,444,900	△ 3,094,000	△ 7,795,600	△ 10,889,600	△ 6,377,000	△ 18,711,500	△ 3,948,340	△ 14,763,160
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 248,000	△ 56,000	△ 1,140,900	△ 1,444,900	△ 3,094,000	△ 7,795,600	△ 10,889,600	△ 6,377,000	△ 18,711,500	△ 3,948,340	△ 14,763,160
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 248,000	△ 56,000	△ 1,140,900	△ 1,444,900	△ 3,094,000	△ 7,795,600	△ 10,889,600	△ 6,447,000	△ 18,781,500	△ 4,018,340	△ 14,763,160

※令和3年度においては、資金調達及び設備投資の見込みはありません。

# 公益社団法人玉川法人会 表彰状・感謝状受賞者

(以下 敬称略、順不同)

## 1. 退任役員への感謝状

阿部 友太郎	井上 俊治
大嶽 公彦	樋口 芳子

## 2. 会員増強功労に対する表彰状・感謝状及び記念品の受賞者

表彰状の部 (5件以上)

<令和2年度> 該当なし

<令和元年度> 該当なし

感謝状の部 (2件以上)

<令和2年度> 角田 憲  
アウディジャパン販売株式会社

<令和元年度> 守永文子 鈴木康二  
鈴木準之助 三條正人  
上平亮 永田登一  
久松徹雄

## 3. 特別功労賞 (受託保険会社推進員による会員増強に対し)

<令和2年度> 大同生命保険株式会社 渋谷支社  
岩間 千江美

<令和元年度> 大同生命保険株式会社 渋谷支社  
岩間 千江美  
三溝 真由美

## 4. 協力団体・協力企業に対する感謝状

<令和2年度> 該当なし

<令和元年度> 大同生命保険株式会社  
(福利厚生制度並びに会員増強に貢献)

# 令和2年度及び令和元年度納税表彰式等における 受賞者の披露

(以下 敬称略、順不同)

## ☆ 玉川税務署長表彰状及び感謝状受賞者の披露

### 1. 玉川税務署長 表彰状受賞

<令和2年度>	平山 武司	村田 宣政
<令和元年度>	井上 俊治	大嶽 公彦

### 2. 玉川税務署長 感謝状受賞

<令和2年度>	松永 浩昌
<令和元年度>	兼益 宏行

## ☆ 世田谷都税事務所長 感謝状受賞者の披露

<令和2年度>	井上 俊治
<令和元年度>	村田 宣政

## ☆ 公益財団法人 全国法人会総連合表彰受賞者の披露

### 1. 公益財団法人 全国法人会総連合 功労者表彰

<令和2年度>	丸山 正高	
<令和元年度>	松浦 政幸	井上 俊治

## ☆ 一般社団法人 東京法人会連合会表彰受賞者の披露

### 1. 一般社団法人 東京法人会連合会 功労者表彰

<令和2年度>	樋口 芳子	山崎 和子
	豊島 潔	秋田 満里
<令和元年度>	平山 武司	村田 宣政
	石井 伸二	松野 京子
	出澤 素賀子	

### 2. 一般社団法人 東京法人会連合会 会員増強表彰

<令和2年度>	該当なし	
<令和元年度>	鈴木 準之助	鈴木 康二